

議事概要

会議名	第2回鳥羽駅周辺エリア再生ビジョン検討部会				
日時／場所	2024年12月19日(木) 13:30～15:30 / 鳥羽市役所西庁舎3階 中会議室(WEB併用)				
出欠 (敬称略)	構成員	■谷口優太	■濱口輝満	□吉川好信	■世古素大
■出席(対面)		■江崎貴久	■中村文哉	□松田昭太郎	
◆出席(web)		□寺田貴晃	■西根さつき	□村山陽介*(中村風太)	□浜崎政孝*(重見昌利)
□欠席	鳥羽市(TB)	□小林克彰	■齋藤猛	□村田直	■木下大輔
*代理者出席	URリンクヾ(URL)	□中村菊也	■多賀真柄	■坂井綾子	
()内は代理出席者	UR都市機構(UR)	□三宅博文			
	REVIC(R)	□安藤寛			
	日建設計(NS)	■朝原宏樹	■藤田真穂	◆三宅エリザベス	◆増橋佳菜(文責)
		■犬塚紀和			

概要

■ 要望・提案

アンケート・インタビュー調査の結果報告について

- ・資料2の2ページ目の自由回答欄の順位はエリア外も含めた連番に修正してほしい。
- ・調査結果から断言できない考察については、誤解のない表現に修正してほしい。
- ・再来訪意向について「すこし思う」は再来訪意向ありに勘定すべきではない。
- ・高校生アンケートの選択肢の解像度が低く、解釈が難しい。(例：若者向けの施設)

観光ポテンシャル調査結果について

- ・市民の結果に含まれる「海・海の景観」「自然環境」が市やメディアの結果に含まれていない。

類似都市とその比較、ビジョン作り方の事例などについて

- ・ビジョンが今後どのような整備に反映されるかを明確にしてほしい。
- ・事例紹介は、可能な範囲で事後経過を含めた成功／失敗を知りたい。
- ・交通結節点の在り方の事例についても追記してほしい。

各構成員からの意見

- ・都市機能や施設単体の議論のみならず、公共交通網や交通結節点(玄関口として相応しい駅前の在り方)の視点も意識して欲しい。
- ・賑わいと防災を両輪で意識したまちづくりとしてほしい。
- ・一度エリアから出た若者が帰郷した際に誇りに思えるまちにしたい。
- ・行政には民間が個別に出来ないインフラ整備等の投資を期待したい。
- ・漁業のまちであることを意識できるような佐田浜にしたい。
- ・観光客に対しても最低限の安心機能が必要である。(例：薬局など最低限の生活施設)
- ・玄関口として相応しい駅前の交通拠点の在り方も議論するべきである。
- ・民間と行政や様々な協議体が対面で議論できる仕組みと場づくりが必要である。

■ 質問

- ・対面での調整が出来ない場合、WEB参加は可能か。
→可能だが、活発な議論のため可能な限り対面参加をお願いしたい。